

平成21年度事務事業評価シート

[illegible]

平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) より円滑な議会運営を行うため、議会の意思を尊重しつつ、執行機関の代表窓口として議会と執行機関との調整役を担う。
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) 議会審議の効率化を図るため、議会からの提案に基づき、平成21年2月定例会の審議日程・審議方法の変更に対応した。新年度・旧年度議案の一括送付や予算審査資料の提出時期を早めるなどにより、これまでよりも短い会期で、より効率的な議会運営に貢献した。
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) 現年度・新年度予算議案の一括送付を原則としているが、新年度予算議案の送付が、議会開会日の前日になってしまった。
	今後の方針(対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) 議会の審議を尊重し、できるだけ早い時期に送付するように努める。

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 C:統合又は縮小 E:事業完了 B:現状のまま継続 D:廃止又は休止	B	改善の必要性 有
	議会の意思を尊重し、議会への説明責任を果たすことを前提に、より効率的な審議方法を議会と協議していく。		
担当課長氏名:		総務課長 内藤 昭二	

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 C:統合又は縮小 E:事業完了 B:現状のまま継続 D:廃止又は休止	B	改善の必要性 有
	議会との窓口として、適切に執行していく。		
担当部名	総務部	部長名	兵藤 芳朗